

# 委員会等 活動

委員会では、町の問題点等について調査・審査を行う。また、視察や研修を行い、議員の資質向上に努めている。



## 研 修 報 告

11/8

施設見学および試食会  
場所：荒尾市・長洲町  
学校給食センター



食育も担う学校給食

総工費28億6千万円余りで完成したセンターは最大6千食の調理能力があり、最新の衛生管理手法が採られ、ゾーン分け、衛生的な配慮やアレルギー対応食、災害時も3日間炊出し可能な設備等の特徴がある。  
子ども達の笑顔を思い浮かべながら当日のメニューを食した。  
アレルギイの子どもが増えている現状への対応や県産食材の利用状況等の質問もあった。  
物価高騰の中、メニューや食材を工夫し、アレルギイ対応等安全な給食の提供に感謝し、持続的な運営に向けて期待している。

11/10

県町村議会広報研修  
場所：町村自治会館



より良い議会だよりのために

今回は、「討論型クリニック」と称し、事前に議会だよりの「潮さい」を読んでいただき、会場の参加者からコメントをもらう方法で行われた。  
潮さい第152号（令和4年2月発行）の感想を頁毎にいただき、正副委員長による返答方式で行われた。例えば、「裏表紙の文字が小さいので高齢者にも優しい大きなフォントにした方がよい。」等諸々の感想をいただいた。ここでのご意見・感想を今後に反映して、より良い議会だよりにしていきたい。

1/23

県町村議会議員研修  
場所：役場  
（オンライン）



改めて一般質問について学んだ  
「常に学び、常に行動」

元広島県廿日市副市長の川本達志氏による講演「地方議員のための役所を動かす質問の仕方」をオンラインで視聴した。  
一般質問は、住民とのコミュニケーションの中で課題を見つけ、質問の構造を考えた効果的な準備が大事である。日頃の学習で制度や事業を十分理解し、深掘りすることで、あるべき姿への共感を生み、行政を動かす可能性が生まれる等々の示唆があった。具体的にあり、一般質問の在り方を改めて認識した。町民の福祉の増進のため、今後活かしていきたい。

